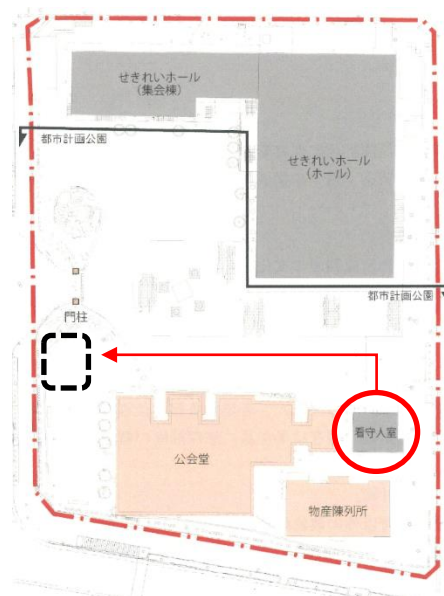


1 旧額田郡公会堂及び物産陳列所保存修理について

築 110 年を迎えた旧額田郡公会堂及物産陳列所は、戦争や災害を乗り越え、現在まで受け継がれてきた日本の近代化を象徴する国指定重要文化財のひとつです。平成 22 年度以降、耐震性能の不足により閉館している本館は、老朽化により外観および構造部が著しく劣化し、早急な保存修理が必要となっています。

そこで、保存活用計画（平成 29 年度策定）に基づき、令和 7 年度は看守人室の保存修理工事（曳家含む）を行い、重文 2 棟の保存修理着手に向けた取組を進める予定です。かけがえのない重要文化財をよみがえらせながら、その魅力を市内外に発信し、貴重な資産として磨き上げを図ってまいります。

2 位置図



3 写真



旧額田郡公会堂（大正 2 年建設）



看守人室